



## ご利用者様の結婚式参列のお手伝いをさせていただきました

ある利用者様とのエピソードをご紹介します。

A様は、病との闘いの日々の中で、息子様の結婚式に参列することを目標に頑張ってきました。その切実な願いを叶えるため、私たち「つばさ」の訪問看護チームは、主治医と密に連携を重ね、万全の準備を進めてきました。

迎えた佳日。晴天に恵まれ、A様は車椅子で酸素を吸入しながらではありましたが、教会へ向かうことが出来ました。私たちは看護師として付き添い、式の間も絶えず顔色や体調を伺い、血圧や脈拍、酸素飽和度を測定しながら、「どうか、この大切な時間を健やかに過ごしてほしい」……見守る私たちの手にも、自然と力がこもりました。

式の直前、静寂に包まれた教会で、予期せぬ出来事が起こりました。神父様が、静かにA様のもとへ歩み寄られたのです。神父様は肩に優しく手を添え、A様のためだけに、深く、静かな祈りを捧げてくださいました。

教会内に響き渡る慈愛に満ちた声。その瞬間、ご親族や周囲の方々の目から涙が溢れました。そこには、その場にいた誰もがA様の回復を願った時間となりました。



その後、式は滞りなく進み、心配された体調の変化もなく、A様の顔にはこれ以上ないほどの満面の笑みが溢れていました。最愛の息子様の晴れ姿を瞳に焼き付けたその表情には、大きな安堵と、言葉にできない喜びが満ち溢れていました。その傍らで、終始優しく、慈しむように見守り続けていたご主人様の姿も、深く心に残るものでした。

今回、訪問看護としてこの特別な一日に同行し、A様の願いを一緒に叶えることが出来たことは、つばさとしても大変うれしく思えた一日でした。

利用者様の「生きたい」「届けたい」という願いを、ご家族様や医療チームと共に形にする。その尊さを、A様の笑顔が改めて教えていただきました。

看護師 坂脇



## 初夏の食中毒にご注意を！

食中毒を引き起こす細菌の多くは、20℃程の室温～体温位の温度で増殖します。そのため、食中毒は例年梅雨頃から初夏にかけてが一番急増します。

## 細菌性食中毒予防の三原則

- ◎正しい手洗いで、菌の付着を防ぐ
- ◎食材の洗浄と十分な加熱で、菌を増やさない
- ◎洗浄と消毒で、衛生的な環境での調理や食事

リハビリ訪問看護ステーションつばさ  
居宅介護支援事業所つばさケアサポート

福島県相馬市新沼字坪ヶ迫11-1

TEL 0244-36-1127

看護小規模多機能型ナーシングホームつばさ原町

訪問看護ステーションつばさ南相馬

福島県南相馬市原町区馬場赤柴81-7

TEL 0244-32-1682



NHつばさ原町



NHつばさ亶理



NHつばさ相馬

Instagram  
随時更新  
しています！

看護小規模多機能型ナーシングホームつばさ亶理

リハビリ訪問看護ステーションつばさ仙南

宮城県亶理郡亶理町逢隈中泉字上谷地264-3

TEL 0223-35-6027